

### 平成17年度安佐南区防災訓練・防災フェア

広島県 広島市消防局

8月27日(土)・28日(日)の2日間、広島市立緑井小学校において、自主防災会など約800名が参加し、「平成17年度安佐南区防災訓練・防災フェア」が実施されました。

この行事は、9月1日の「防災の日」にちなみ、安佐南区全域が大規模地震により壊滅的な被害を受けたと想定し、緑井小学校区で地元自主防災会連合会、区役所、消防署、消防団及び防災関係団体が一体となり、生活避難場所運営マニュアル検証訓練及び体験習得訓練などの防災訓練を実施し、併せて防災フェアを実施することによって、地元住民の防災意識の向上と災害に強い区民作りを目的として実施されたものです。

第1部訓練では、地域住民による避難・参集訓練として、情報収集・伝達訓練、避難訓練・避難誘導訓練等が行われ、第2部訓練では、地震災害想定訓練として、自主防災会・地元消防団による訓練等が行われました。

第3部訓練は、翌日朝7時まで被災体験宿泊訓練として、170名が参加して行われ、その中で救急応急処置講習や食料、生活用品配布訓練などが行われました。

5月から約4か月の訓練準備期間を設けて、運営本部の各班毎に、訓練項目や内容を決定し、その決定事項を各町内会に持ち帰り住民に説明し、訓練を実施した体制は、他の行事と同様であり、防災訓練と身構えることなく実施できることが住民に理解され、町内会における自主防災組織の位置付けが明確に理解されました。

また、今回の訓練は、役員以外の自主防災会員も含んで、避難訓練、参集訓練、宿泊訓練が実施されたため、学区内の一体感が生まれたという意見が多数を占めました。

そして、参加者が訓練の必要性を認識するとともに、要援護者に対する自主防災会の援助の必要性が新たに認識されました。しかし、要援護者を事前に自主防災会が知っておくには、地域の日頃からの付き合いの中から把握することが必要であるという課題や、炊き出し訓練で、各家庭や事業所から借用した器具については、記録しておき、実災害時に活用できるのではないかと、新たに、生活避難場所運営マニュアルに追加する項目についての課題などが提起されました。

自主防災会員に、避難、参集、生活避難場所運営、消火、救助、宿泊等の各種体験を地域ぐるみで行うことにより、わが身を災害から守るのは、近隣住民との日頃からの付き合いや地元企業との連携の必要性が十分認識され、地域の防火・防災意識の高揚が図られました。





[▲ このページの上に戻る](#)

## 平成17年度婦人防火クラブ大雪地区大会

北海道 大雪消防組合消防本部

豊かな緑と清流に恵まれ、北海道の屋根大雪山と十勝岳連峰を背にした農業と観光を基盤とする美瑛町、東川町、東神楽町の大雪地区。9月13日（火）、美瑛町で大雪消防組合管内の婦人防火クラブ大雪地区大会が開催され、クラブ員や他の団体、職員を含め170人余りが参加しました。

大会は北海道少年婦人防火協議会会長の挨拶から始まり、美瑛町長の歓迎挨拶へと進み、優良婦人防火クラブとして、火災予防の広報、災害訓練、救命・防火講習などを積極的に取りこんできた、美瑛町婦人親交会防火クラブが表彰を受け、北海道上川支庁地域政策部長より祝辞をいただきました。

その後旭川地方気象台次長による特別講演が行われ、気象のメカニズム、生活に密接した気象の知識をわかりやすく説明していただきました。

クラブ員の体験発表では、これまでの活動や経験を通じて、今後の防災に対してのありがたや、活火山をかかえる町の住民としての心がけなどを発表し、引き続き婦人防火クラブ員主演の自主制作防火映画を上映、ドラマ風に仕上げた映画に会場は笑いと拍手で盛り上がりました。

大会も終盤に入り、火災のない平和で豊かな街づくりのため、この大会を契機に決意を新たにしたい防火宣言を行い、美瑛町婦人親交会防火クラブ会長の閉会あいさつを最後に地区大会は関係各位のご協力のもと盛会裡のうちに終了しました。



[▲ このページの上に戻る](#)

市民に防災意識を高めてもらおうと、釧路市連合防災推進協議会などの主催により9月25日(日)、釧路市消防本部、釧路市民防災センターで「釧路市・阿寒町・音別町の3市町合併記念防災ワンデー2005」を開催し、大勢の市民で賑わいを見せました。

折原勝副市長などの開会宣言に続き、オープニングイベントとして、釧路市大楽毛よしの幼稚園幼年消防クラブ員による「よしの太鼓」が披露され、かわいいばちさばきに市民から大きな拍手がおくられました。

会場内には、防災グッズ、住宅用火災警報器、NHKのスキップバックレコーダーや中継車など展示したほか、地震体験装置による家具などの転倒防止グッズを用いた実験が行われ、その効果に多くの市民が感心していました。

また、「津波を知る」をテーマとした防災講演会では、1960年のチリ沖地震での津波襲来時、その恐ろしさを体験した浜中町の山田敏明さんが、体験談を交えながら講演されたほか、釧路地方気象台の職員が津波のメカニズムなどについて解説し、市民に防災への心構えを呼びかけました。

はしご車の試乗体験やレスキュー隊員による訓練も公開され、隊員らの素早い動きに訪れた市民から「早いな」と驚きの声が上がりました。母親と訪れたよしの幼稚園の柳澤直歩君(5歳)は「ラーメンおいしかった」、「楽しかった」と消防施設に目を輝かせていました。

1年に1回の恒例行事として定着しつつある「防災ワンデー」を、家族みんなで地震や消火活動などについて、考える機会にしてほしいと願っています。



10月2日（日）9時30分より、豊田市消防本部庁舎内において「YOU・遊：消防フェスタ2005」が盛大に開催されました。

今年度は、晴天の中での実施となり、汗ばむほどの陽気で多くの市民の方々が来場しました。今回で25回目の実施となり、地域の中でのイベントとしても浸透し、クラブ員や多くの市民が来場しました。

始めにオープニングセレモニーを実施し、豊田市長挨拶の後、少年消防クラブ防火作品、幼年消防クラブ消防子ども写生大会の表彰式を行いました。表彰式では、緊張した顔つきで各賞の表彰授与者から賞状を受け取り、防火に対し更なる意識を高めていた様子でした。

その後、ステージでは、消防音楽隊の演奏、ひまわりフェアリーズ（女性消防団員）の演技などを行い、ステージ前には、多くの来場者が集まりました。そして、豊田大和幼稚園幼年消防クラブのドリル演奏では、子どもたちの一生懸命の演奏、演技に魅せられ訪れた市民の方々も笑顔でドリル演奏を聞いていました。

展示コーナーでは、愛知県防災航空隊、万博消防署の紹介コーナー、防災用品展示など普段目に見えない資機材もあり、実際に資機材を手に触れて興味深げに見ている来場者もいました。体験コーナーでは、ちびっこレンジャー、はしご車試乗、初期消火訓練、地震体験など親子で楽しみながら防災に対し、理解を深めている様子が伺えました。

また、婦人防火クラブ員は、非常食試食、手作りキーホルダーなどの各コーナーで、参加者と触れ合いながら防火の大切さを来場者に伝えていました。

最後にステージでは、ビンゴ大会を行い、ビンゴ大会の最中に豊田消防のキャラクター（ファイヤーマン）が、心臓発作を起こし、敵役のファイヤーデビルがAEDを使用しファイヤーマンを救命する寸劇「ファイヤーマン奇跡の復活（消防職員演出・演技）」が始まると、ビンゴカードを手にした子どもたちは、目を輝かせながらファイヤーマンを応援していました。そして、復活したファイヤーマンを交え、ビンゴ大会が再開し、ビンゴが成立した来場者には、賞品（防災用品・住宅用火災警報器など）が手渡されました。

当日は、約5,500名の来場者を数え、幼年・少年・婦人防火クラブ員、市民も楽しみながら防火・防災の意識を高め、有意義な一日を過ごしていました。





▲このページの上に戻る

## 第13回東浅井郡幼年消防大会

滋賀県 東浅井郡消防本部

この大会も回を重ね、今年で第13回となり、郡保育協議会等の皆様のご協力をいただき、毎年実施しています。

今年も、管内の6保育園（所）の園児及び未就園児（保育園に行っていない子ども）680名、保育士140名と関係者が一同に会し、火遊びの怖さ、火の用心の大切さを遊びの中から、学んでいただきました。

また、今年も財団法人日本防火協会の共催行事として盛大に開催することができました。

本大会の実施内容といたしましては、午前の部では、「火の用心の歌の大合唱」、「園児による鼓笛演奏」、「園児代表による防火のちかい」などで、火遊びに起因する火災の撲滅を図りました。

更に、元NHK教育テレビの幼児番組に出演されていた、米田和正さんを代表とする「みんなげんきジム」の皆さんによるコンサートを開催しました。

芝生の上で音楽に合わせて飛んだり、跳ねたり、転げまわったりして楽しい時間を過ごしていただきました。

午後は、各遊びのコーナーを設け、自由に遊び、体験する中で「火の用心」を呼びかけ、特に、自転車をういての昔懐かしい紙芝居には、子どもたちは目を輝かせ熱心に聞き入り楽しんでいました。

しかし、この日はあいにく朝から雲が多く、風の強い日で屋外での実施が危ぶまれ、午後の部終了間近で雨が降り出してしまいましたが、子どもたちは十分に楽しんでくれたと思います。

火災の撲滅は、幼児期からの教育、躰が大切であるとの認識の基、あらゆる機会をとおして、今後も火災予防を訴えていきたいと考えています。



## 第7回ふれあいフェスティバル開催される

岩手県 釜石大槌地区行政事務組合消防本部

釜石大槌地区行政事務組合消防本部は、1市1町で構成する岩手沿岸にあって、陸中海岸国立公園の中央に位置する海と山に囲まれた、風光明媚な自然に恵まれた所にある人口6万2千余人で、消防職員105名の中規模の消防本部であります。

平成17年10月11日（水）午前10時から12時まで、市内の「昭和園グラウンド」を会場に、恒例の「釜石地区幼少年婦人防火委員会」主催、「財団法人日本防火協会」共催による「第7回消防ふれあいフェスティバル」が華やかに行われました。

716名の幼年消防クラブ員の子供たちと消防関係者との「ふれあい体験」は、父母や地域住民が参観する中で、第1部の開会式のセレモニーが行われ、可愛い園児による演技に大きな拍手と喝采が会場にこだまし、締めくくりには代表園児の男女2名が「火遊びはしません!」、「火のそばで遊びません!」、「みんなで火事を出さないように気をつけます!」と3つの防火の誓いを全園児と大声で唱和して約束され、同時にはしご車から吊された「くす玉」が割られ、垂れ幕と紙吹雪が舞い散り華やかな開会セレモニーとなりました。

第2部は、消防職員が演ずる訓練に対して、かけ声や拍手の連続で驚きながらの見学となり、その後は、「バケツリレー」、「消防車と綱引き」に歓喜の声が上がりました。さらに、「消防車両とのふれあい体験」では、消防車に乗ったり、触れたり、記念写真の撮影など、笑顔いっぱいの楽しいフェスティバルとなり、幼児期において取り組んだこの感動が大人への成長期に、必ずや効果が得られるものであり、所期の目的を達成することができました。



## 第18回幼年消防クラブのつどい

富山県 射水消防組合消防本部

10月14日（金）、富山県立大学グラウンドにおいて、射水消防組合防火委員会（（財）日本防火協会共催）による「第18回幼年消防クラブのつどい」が開催され、射水郡内4町村21の保育所、幼稚園の幼年消防クラブ員575名が参加して行われました。

開会式では、射水消防組合防火委員会長の土井由三小杉町長が挨拶し、来賓祝辞の後、小杉町金山保育所の山本奈々華ちゃんと林佑香ちゃんが代表として「絶対に火遊びはしません」と誓いの言葉を述べました。

幼年消防クラブ員たちは、県消防防災ヘリコプターが上空に停止してのけが人救助訓練や、射水消防署のポンプ車とはしご車の放水訓練、消火器を使った消火訓練を見た後、各クラブの園児代表が水消火器でビーチボールを当てる訓練を行いました。

また、クラブ員らは各園ごとにヘリコプターの前で記念撮影をし、笑顔を見せていました。

この行事により、園児達は幼年消防クラブ員としての自覚と自信を持ち、消火訓練を体験したことから、「火災予防」の大切さを学び、訓練を「見て」「聞いて」「体験」したことにより、一層消防の仕事に興味を抱きました。

そして、各関係機関の代表者や見学の保護者も含め、消防業務や幼年消防クラブに対する理解がより深められました。



岩国地区消防組合では、幼年期からの防火意識の高揚を図るために組合構成各市町村一団体設立を推進中で、本年11月2日に管内10番目の周東幼稚園幼年消防クラブの結成式が行われ、当消防組合から太鼓セット・法被・纏が贈呈されました。

周東幼稚園は昭和30年代に幼稚園として設立、昭和53年に学校法人となり現在に到っているものですが、太鼓隊は16年前に町おこしのイベント用に企画された幼年・少年の周東町ふるさと太鼓が、受け継がれているもので、今では幼稚園の運動会、町の祭りや生涯学習発表会等において演奏を披露し、その演技力は多くの方々から高い評価を得ており、結成式のアトラクションでの太鼓演奏は評判どおりの熱演で会場を圧倒、集まった保護者はいつも以上の出来栄えに大変満足な様子で今後ますますの活躍が期待されます。



[▲ このページの上に戻る](#)

## 目次

- [1. 首都直下地震対策大綱](#)
- [2. 平成17年度消防功労者総務大臣表彰](#)
- [3. 新潟県集中豪雨・中越地震その後 第1回 \(婦防リーダーマニュアル作成委員 全国地婦連 浅野幸子\)](#)
- [4. 宮城県・福島県両連絡協議会会長所属婦人防火クラブ間での交流会について](#)
- [5. 平成17年度婦人防火クラブ連絡協議会幹部地域研修会 \(中国・四国ブロック\)](#)
- [6. 平成17年度自主防災組織リーダー研修会 \(宮城県・北海道\)](#)
- [7. 安全功労者消防庁長官表彰を受賞して \(静岡県女性防火クラブ連絡協議会会長 鈴木政子\)](#)
- [8. 住宅用火災警報器の普及啓発に向けて、各地で婦人防火クラブ員研修会を開催](#)
- [9. 平成17年度婦人防火クラブ員救急講習会](#)
10. 地方からの便り
- [11. あなたも危険物取扱者・消防設備士](#)
- [12. 日本防火協会からのお知らせ](#)